

当院消化器内科および本研究参加施設に、通院・入院中／過去に  
通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 表在型食道胃接合部腺癌の臨床病理学的特徴に関する検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 山本 桂子・北海道大学病院光学医療診療部

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道大学病院・山本 桂子・光学医療診療部

[共同研究機関名・研究責任者名] 恵佑会第 2 病院・恵佑会札幌病院・高橋宏明、小平純一  
市立函館病院・成瀬宏仁、山本義也  
北見赤十字病院・上林実、江平宜起  
溪和会江別病院・品田恵佐

[研究の目的] 食道胃接合部腺癌の病態解明に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2004 年 1 月から 2019 年 12 月までに食道胃接合部腺癌の内視鏡治療をうけ、本研究にあたり臨床情報及び病理検体の使用に関して同意をいただいた患者さん、および拒否をなさらなかった患者さん

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、内視鏡所見、病理所見

○利用する検体

内視鏡治療を行い、病理診断を行ったあとの残余標本（管理保存されている検体の残り）を使用し、より詳細な病理学的検討を行い、上記カルテ情報（臨床的特徴）と照らしあわせて病態を評価します。この研究は、当院の関連病院で食道胃接合部腺癌の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記の検体は、病変の追加免疫染色による病理所見詳細検討のために、北海道大学に送付されます。また、上記のカルテ情報は、臨床情報・病理診断情報の解析のために、北海道大学に、CD-ROM／郵送・宅配／電子的配信で送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2023年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に情報や検体を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院光学医療診療部 担当医師 山本 桂子

電話 011-706-5723